

TOYOTA SL-KART MEETING FESTIKA Rd. 1

YAMAHA スーパーSS (参加 11 台)

Festika Circuit

フレーム : TONY RACER EVX('08)

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : プリチストン SL07 SL94(レイン)

エンジニア: 加藤 真 (レーシングサービス エッフェガーラ)

メカニック: 立木 保 (チーム エッフェガーラ)

◆レース結果

TT 1位 (32.376)

予選 1位 (32.576)

プレファイナル1位 (32.451)

決勝 1位 (32.559)

◆ 2011 年度

シリーズランキング

1位 (20 ポイント)

(Rd. 1 終了時点)

今大会に向けて

今年は年頭から個人的に色々忙しく、おまけに大震災の影響も重なり、冬場から春先に向けてのトレーニングとテストが出来ず、レースに向けての練習と言うよりとりあえずカートを走らせると言った状態でした。

今回のレースに向けては、落ちたモチベーションと体力を高めるのに苦労しました。ましてや今年から導入のプレファイナルもあり体力も必至となります。気合！気合！・・・



レースレポート

前日練習では1ヒートを軽く乗り車の状態(翌日の予想セット)をチェック。やや垂れ現象は出ていたが、仕上がりもまずまずでタイヤとのマッチングに手ごたえを感じる。今回投入の SPEC MK-1 エンジンも順調に仕上がり、本番に手ごたえを感じ練習終了。

公式練習

予想通り今年のタイヤに好感触を感じる。やはり剥けた直後にタイムが出る。セットも予想通りでトップタイムを出したところでピットインして終了。今回は公式番長??の鴨シーは出場していないので鴨シー観察レポートはありません。

それと鴨シーワールドも次回をお楽しみに・・・

タイムトライアル

公式練習の好感触をそのままに早めにベストタイムが出る。路面温度も上がって来た様でタイムが頭打ちに・・・今回は夏場に近いセットに振って来たがやはりこのマシンの不安要素が出て来た様だ。

PPはゲットしたものの自分としては完璧とは程遠くイケイケ GO!GO!ひろみ郷!(by かもしー)とまでは行かないか?! さだまささんも応援に駆けつけてくれたので完璧宣言をしたいところ・・・

予選ヒート

久々のPPなので緊張気味?のスタート今年から導入の赤シグナル消灯でのスタート。シグナルが消えるタイミングが遅くもう1周のサインを出しながらのナンチャッテスタートをしてしまう(汗)。後ろではN先輩もつられて出していたようだ。周りを惑わす作戦ではないのであしからず。もしかして使える技か?(笑)・・・スタートはうまく?決まったものの久々のトップ周回で調子が出ず、おまけにブレーキ側の足が痙攣し始める始末・・・どうにかトップでゴールしたものの3番手タイムに落ちてしまう。

プレファイナル

監督からの一言もあり、気を引き締め直し逃げるレースに課題を切替えてのスタート! タイムも持直し序盤から逃げる展開に持ち込みそのまま1位でゴール。

決勝ヒート

路面温度はやや下がったが後半の垂れを考え、セットはそのままチェックのみで臨む。シグナルスタートにも慣れ1, 2コーナーをトップでクリア。1周目こそエアが若干低い感じはあったが3周目にはタイヤも落ち着き、後は逃げるが勝!!と言ったレースでした。ちぎって勝つという課題に切替えて臨んだので周回数は苦にならず、気を抜かずチェッカー。開幕優勝をゲット!

レースを終えて

今回はライバル勢もあまり仕上がっていなかったのもあり、迫選手にいたっては絶不調だったので結果的には後続を引離し楽な展開で勝つ事が出来ました。

しかし周りの選手も、もっと調子を上げて来るのは必至であり、自分としては昨年からの課題であるあとコンマ1の壁を打破べく精進致します。

前日から専属メカをしてくれたタモさん、加藤監督、パーミヤンありがとうございました。それから応援に来てくれたさだまささん、玉生さん親子、その他応援してくれた方々、ありがとうございました。これからもチーム員相乗効果でレベルアップして行けたらとおもいます。

